

国有林野所在市町村の魅力紹介

岩手県八幡平市

岩手北部森林管理署

八幡平市は、北東北のほぼ中心に位置し、秋田県、青森県との県境を有しています。十和田八幡平国立公園に指定される岩手山・八幡平をはじめとした名峰や、国内有数のスノーリゾートである安比高原など、自然美に富んだ景観が魅力です。

市の南西に鎮座する県最高峰の岩手山（標高2,038m）は、東尾根の美しい裾野と西尾根の険しい稜線が織りなす独特の山容から「南部片富士」の名で知られています。



岩手山麓に広がる焼走り熔岩流

山麓に広がる焼走り熔岩流は、享保四年の噴火以来、ほとんど樹木が生育せずに現存している稀少な熔岩流で、国の特別天然記念物に指定されています。

岩手山から八幡平へと連なる山々は奥羽山脈を形成し、裏岩手連峰とも呼ばれています。複式火



紅葉の三ツ石山から見る裏岩手連峰

山の景観を望む鬼ヶ城、紅葉の三ツ石山や松川渓谷（松川玄武岩）など、火山の造形美と雲上の絶景を楽しむことができます。

秋田県境に向かう八幡平アスピーテライン・八幡平樹海ラインからは、日本百名山の八幡平に容易にアクセスすることができ、八幡沼や、八幡平ドラゴンアイとして知られる鏡沼（秋田県）など人気のスポットが多くの観光客の目を楽しませてくれます。



展望台から望む八幡沼

市の基幹産業は、気候や地形など自然の恵みを生かした農業や畜産業となっており、米やホウレンソウなど多くの農産物が生産されています。

中でも「りんどう」は、栽培に適した冷涼な気候や土壌環境、日照条件が特徴的な「深い青」の発色を生み出し、国内生産額日本一、国内需要3割以上を占める産地となっています。その品質は海外でも高く評価されています。



八幡平市オリジナル品種「安代の輝き」

お問合せ先：八幡平市商工観光課 TEL：0195-74-2111 八幡平市観光協会 TEL：0195-78-3500